

日本の学生との  
交流をENJOY  
できました!

令和7年度  
Vol.4

渋谷区

# 未来の学校

通信

未来の学校は、子どもたちの未来を見据え、  
一歩先を行く教育を目指しています。  
グローバル教育や子ども主体の学校運営、  
そこから生まれた成果を今号でお伝えします。

地域の人や留学生との交流で  
コミュニケーションカ  
UPLしました!



特集:グローバルへ子ども主体へ

ひとつ学ぶと、またひとつ学びたくなる!

そんな場が生まれています。



原外カフェいつも  
楽しみにしています!



地域やNPOが主体となり放課後に運営する原宿外苑中「原外カフェ」の様子。

今回は、留学生の皆さんも集まり、交流を深めています。

# 身につくのは、世界とつながり、自分を伝える力



## 渋谷区の グローバル教育

渋谷から世界へ羽ばたく子どもたちを育てるため、「グローバル教育」を推進します。多様な文化や価値観に触れながら、対話と探究を重ね、自ら考え行動する力を育成します。地域と世界を結び学びを通して、変化する国際社会で未来を切り拓く人材を育みます。

### 教員による授業



**教員も授業を日々アップデート**  
渋谷区立学校では、教員が工夫を重ね、子どもたちが「英語で伝える力」を育てています。授業では会話活動を多く取り入れ、間違いを恐れず話せる雰囲気づくりを大切にしています。

### オンライン英会話

#### 海外講師との会話

海外の講師とリアルタイムで会話しながら学ぶことで、英会話の力が自然と伸びていきます。講師が優しく励ましてくれるので、自信も高まります。



### AI英会話

#### 自分のペースで学べるAIアプリ

AI英会話アプリ(ELSA)を活用し、一人ひとりのペースに合わせて練習をします。発音や話し方をその場で確認できるため、子どもたちは繰り返しチャレンジしています。



### 国際交流

#### 留学生や同年代と交流

幼稚園から中学校まで、海外の留学生や同年代の子どもたちと交流し、多言語による会話に親んでいます。言葉の違いを越えた交流を通して、互いを理解し合う心も育てています。



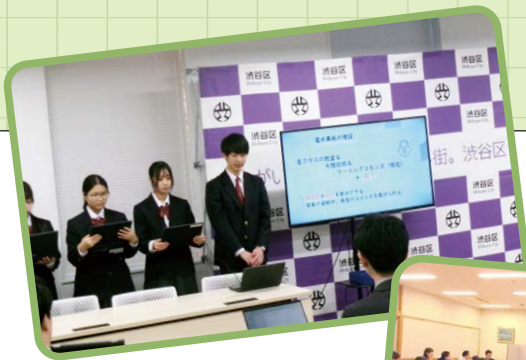
### ALT

#### 外国語指導助手とともに

小学校低学年から、明るく親しみやすいALTの関わりにより、子どもたちは英語を身近に感じ、楽しく学んでいます。英語に対する意欲だけでなく、異文化への興味・関心も高めています。



※ALT (Assistant Language Teacher) 英語の授業などで教師を補助し、ネイティブの英語を教える外国語指導員。



～上原中学校の歩み～



一人ひとりの  
「やってみたい」が  
学校を動かす。



～渋谷本町学園の歩み～

やってみる、次につなげる。  
**みんなで作る  
学校行事。**

生徒のアイデアが  
**未来の学校を  
つくっていく。**

未来の上原中学校をどうしたいか。その問いに答えたのは、生徒たちでした。地域の声を聞き、アンケートで集めた意見をまとめ、学校全体で共有。さらに区長や教育長へプレゼンテーションを行い、実現への第一歩として自動販売機の設置を提案しました。何を売るか、どんなルールにするかも、生徒が決定していきます。

# 子ども主体の 学びを育む学校づくり

「決めるのは、子どもたち。」  
渋谷区が目指すのは、子ども一人ひとり自分で考え、  
選び、行動する学校づくり。  
学校の主役は子ども自身。  
未来につながる力を、  
日々の学校生活の中で育てていきます。

以前から設置されていた意見箱でしたが、さらに有効活用しよう、という児童生徒会のアイデアからスタート。役員が朝礼で協力を呼びかけたところ、小・中学生合わせて400もの意見が集まりました。「冷水器の設置」「ジャージ登校」などは早速実現し、今後「異学年交流の活性化」「朝マラソン」などを検討・実現すべく、モチベーションを高めています。

このムーブメントは学校行事の取り組みにも表れ、有志生徒による競技実行委員会が、運動会の新しい種目として、部活動対抗リレーを提案・実施し、大変な盛り上がりを見せました。




**自動販売機の設置**

**部活動後や休み時間**

⇒必要なタイミングで飲料などを手軽に購入できる

⇒問題につながる危険性、、、規則を細かく考える必要がある




# 渋谷区がめざす学校とは？

渋谷区では、令和6年2月に改訂した渋谷区教育大綱に基づき、子どもたちの「自ら学ぶ力」を最大限に引き出す教育を目指しています！  
今、その成果が着実に表れていることがアンケート結果からも見えてきました。



渋谷区  
学習意欲に関するアンケート結果

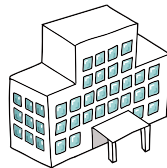
## 渋谷区教育大綱

つくろう。  
ちがいを活かし合える、  
未来の学校。

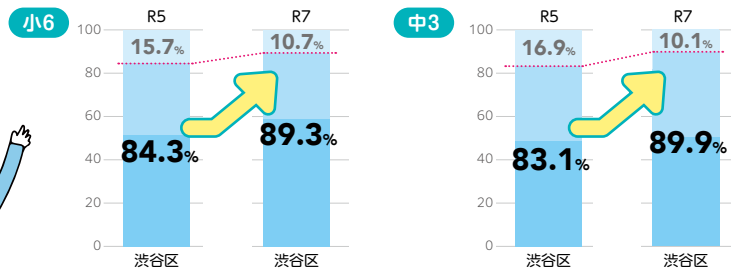
一人ひとりにそなわった、自ら学ぶ力を、信じる。  
私たちが未来に向けて、いちばん大事にすることです。  
自ら学ぶ力は、一人ひとりちがいます。  
一人ひとりちがう、学ぶペース。  
一人ひとりちがう、興味の行き先。  
一人ひとりちがう、チームでの役割。  
そんな子どもたちの力を信じて、先生たちが応援し、並んで走る。  
子どもたち、先生たち、地域が、一緒になってつくりあげる。

それが、私たちが考える未来の学校です。  
キソは、キソわず、しっかり身につける。  
そのあとも、一人ひとりのペースと興味の行き先次第。  
自分にはないモノの見方、自分にはない力を、教え合って、補い合って、学び合う。  
そう、ちがいがあるから、チームの中で活かし合える。  
先生だって、子どもと一緒に、学ぶことにワクワクしよう。  
使う道具にも、決まりなんてない。  
校舎だけでなく、毎日に、この世界のあちこちに、ちりばめられているヒント。  
自由に見つけて、おもしろがろう。  
家族や地域の人たちとも、一緒に学ぶ仲間になりたい。  
さあ、つくろう。探究しよう。挑戦しよう。  
自ら学ぶ力を信じた時。  
一人ひとりの心の中で、未来の学校が始まります。

学校って楽しい。  
前向きな気持ちが、確かに広がっています。



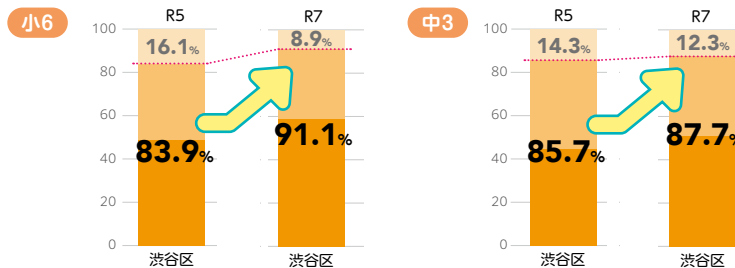
「学校に行くのが楽しい」と回答した割合 ● 当てはまる ● どちらかといえば当てはまる ● その他



自分の良いところを認めて、挑戦できる。  
そんな子どもたちが増えていきます。



「自分には良いところがある」と回答した割合 ● 当てはまる ● どちらかといえば当てはまる ● その他



# 未来の学校が大切にする、7つの力が着実に。

～それは、子どもたち自らが、自分の可能性を発見していく力～

渋谷区教育大綱では、未来の学校を実現するための基盤として、次の7つの力を掲げて、その育成に取り組んでいます。

渋谷区教育大綱



## 基礎

全ての学びの土台となる、各教科の基礎的な力

## 挑戦

やったことのないことをやってみる自分、友達を、讃えあう

## 探究

どんな興味も大切にして、問いを見つけ、調べる、追いかける

## 共感

相手と同じところを見つけて共感し、違うところにも相手の立場になって共感できる

## 創造

変えてみる。組み合わせてみる。おもしろい、を大切にする

## 自律

必要なルールについて話し合い、必要なルールを自ら作っていく

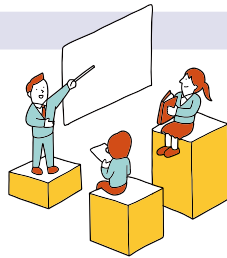
## 協働

個性を活かし合い、話し合いながらチームワークを進める

PICK UP

「発表の際、資料や話の組み立てなどを工夫している」と回答した割合

(R7のデータ)

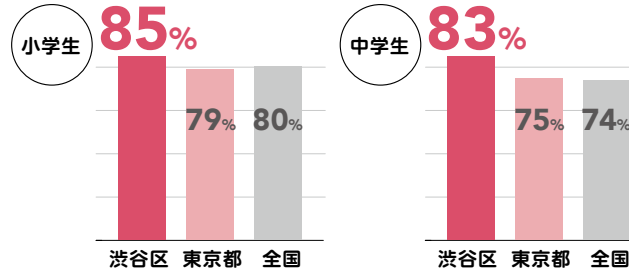


どうやったら伝わるか？を考えると考える力が伸びています。

PICK UP

「理解度をふり返り、次の学習につなげることができている」と回答した割合

(R7のデータ)



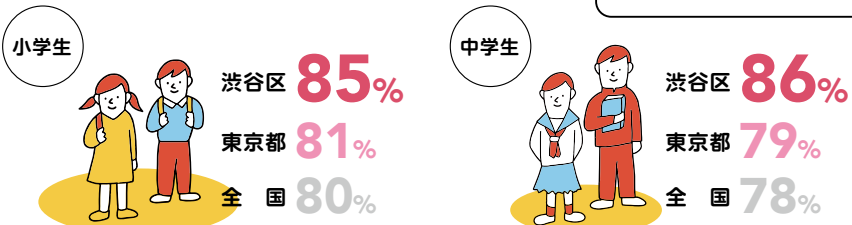
自分の学びを自分で改善する力がついてきています。



PICK UP

「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答した割合

(R7のデータ)

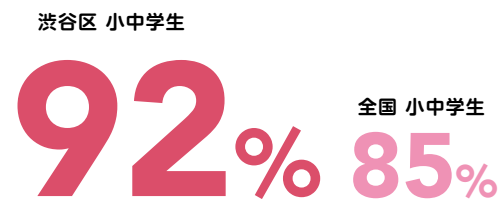


自分で解決に挑み、自分で方法を見つける力が育っています。

PICK UP

「友だちとの会話を通じて、自分の考えを深めたり、新しい考えに気づいたりすることができている」と回答した割合

(R7のデータ)



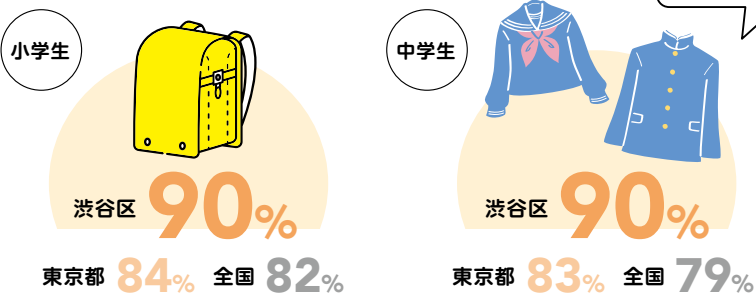
仲間と話すことで学びを深め、広げられています。

# 渋谷区が描いた未来。 もう現実になろうとしています。

渋谷区が特に力を入れている取り組み（ICT環境の整備、グローバル教育、探究学習）の成果が表れています。関連したアンケート内容をご紹介します。

## 「自ら問いを立てて学ぶ“探究学習”に取り組んでいる」と回答した割合

自分の興味を真ん中にした学びが広がっています。



## 「中学校英語スピーキングテスト」のスコア平均（令和7年度 中学3年生）

実際に使える英語の力が確実に育っています。

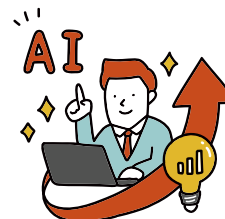
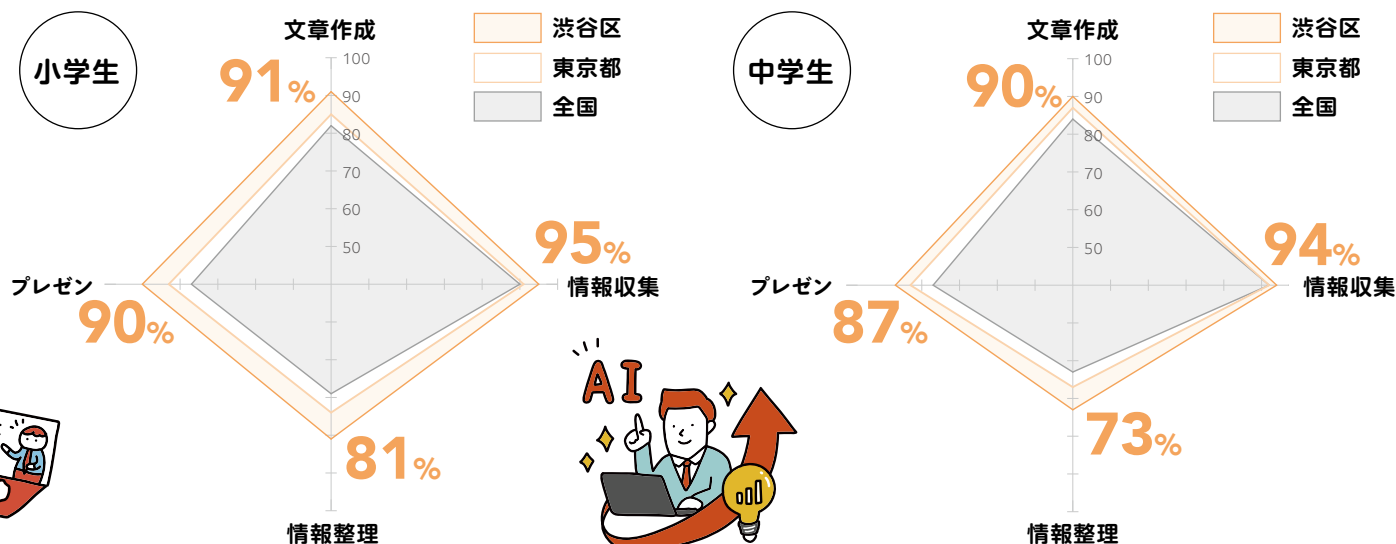


出典：全国学力・学習状況調査および渋谷区7つのカアンケート

出典：中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J Year3）

## 「さまざまな学びの場面で、ICT機器を活用できている」と回答した割合

ICT環境の充実は、自信につながる事がわかってきました。



出典：全国学力・学習状況調査および渋谷区7つのカアンケート